



4年生 認知症サポート養成講座！キッズサポートに

10月22日(火)1, 2校時にささえりあ主催の「認知症サポート養成講座」を4年生が受講しました。講師に医療法人悠紀会の後藤さんに、子どもたちに分かりやすく講話やグループワークをしていただきました。また、地域の民生委員の方々や保護者の方々にも参加いただきました。

不安でいっぱい認知症の方には、3つの「ない」が必要であるということでした。「①おどろかせない ②いそがせない ③気持ちを傷つけない」です。

そして、グループワークではお昼ご飯を食べたのに「何にも食べていない。お腹がすいた。」と言うおばあさんに対してどのように言葉かけをしていくかをグループで考え、ロールプレイをしました。子どもたちはさすがです。3つの「ない」を考慮しながら、おばあさんの健康にも気を配るような対応を考え、発表していました。

子どもたちの感想発表では「認知症は老化だと思っていたけど、病気ということを知りました。」「認知症の方にどういう風に寄り添えばいいのかが分かったのでよかったです。」などがあり、お礼の言葉とともに感謝を伝えていました。

おばあちゃん: わたしや何にも食べさせてもら
つとらん。お腹すいた〜。

4年生: おばあちゃん、さっき食べたけど…
ぼくもいっしょに食べようか。何が食
べたい? デザートがいい?
そして、散歩で身体を動かそうか。



おばあさんにどう対応するか…



民生委員の方々と一緒に学習!



グループで話し合う様子



代表でキッズサポーター証を受領

委員会活動 学校生活を支えています！第2弾

No.37で第1弾を紹介しましたが、高学年は、自分たちの自由な時間も使いながら、学校のため、みんなのために色々なことに取り組んでいます。下級生は、しっかりとその姿を見ているようです。先日は、4年生が「来年は〇〇委員会をやってみたいな。」「私は〇〇委員会。」という会話をしていました。こうやって、良き伝統を引き継いでいくのだと思います。(第3弾をお楽しみに!)

図書委員会

昼休みに次のイベントの検討会!



保健委員会

トイレトーパー・石けんの補充



あいさつの輪の広がり…嬉しいです!

校門に朝から立っていると、いつも立ち止まって「おはようございます!」と言ってくれる子どもがいます。遠くから元気なあいさつをしてくれる子どももいます。大人が元気をもらいますね。あいさつの輪が広がる若葉小にこれからもしていきたいですね。